

7-3 滝野川紅葉中学校SFブロック

1 適正配置検討対象校

- ・滝野川第二小学校
- ・滝野川第三小学校
- ・滝野川第六小学校
- ・谷端小学校
- ・紅葉小学校

2 地域の状況

本ブロックは、滝野川1丁目から7丁目までの地区に位置し、東西に約1.7km、南北に約1.4kmの通学区域となっています。約1.4kmと比較的まとまった区域の中に5校が設置されているため、各学校間の距離が接近しています。

幹線道路などの状況は、通学区域内を明治通りや国道17号線といった大きな幹線道路が通っています。また、東側には都電荒川線が通り、北西側には石神井川があります。

地域コミュニティとの関係では、西側が滝野川西部自治連合会、東側が滝野川東地区自治会連合会の区域となりますが、いずれの連合町会・自治会も区域内に複数の小学校が設置されています。

3 小学校数の検討

本ブロックの平成25年5月1日時点の総児童数（普通学級）は、1,244人となっており、ブロック内の5校のうち2校が、当面存続規模を下回る状況となっていますが、うち1校は児童数の増加により平成27年度には当面存続規模以上を確保する見通しです。

ブロック全体の児童数は、平成35年頃までは増加して1,370人程度となる見込みですが、ピーク時においても5校がともに当面存続規模以上を確保することは難しい状況です。その後、児童数は減少に転じることや、各学校が接近しているため、統合した場合でも通学距離の基準を満たすことなどから、本ブロックの小学校数は、3~4校としました。

4 適正配置計画

- (1) 本ブロックにおける小学校の数は、3~4校とする。
 (2) 小学校の配置は、小学校数とあわせて検討する。

5 着手時期（協議期間）

Bグループ（平成26年度～平成28年度）

6 ブロックの現況

(1) 児童数の動向

単位：人（学級数）

小学校名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
滝野川第二小学校	406 (14)	425 (14)	387 (13)	393 (13)	400 (14)	415 (14)
滝野川第三小学校	339 (12)	319 (12)	323 (12)	315 (12)	302 (12)	298 (12)
滝野川第六小学校	77 (6)	81 (6)	83 (6)	84 (6)	79 (6)	76 (6)
谷端小学校	132 (6)	131 (6)	161 (7)	161 (7)	183 (7)	205 (8)
紅葉小学校	290 (11)	314 (11)	333 (11)	319 (11)	300 (11)	303 (12)
児童数計	1,244	1,270	1,287	1,272	1,264	1,297

※学級数は、第1・2学年は35人、第3学年以上は40人で学級編制を行った場合で算出している。

(2) 長期的な児童数の動向（ブロック全体）

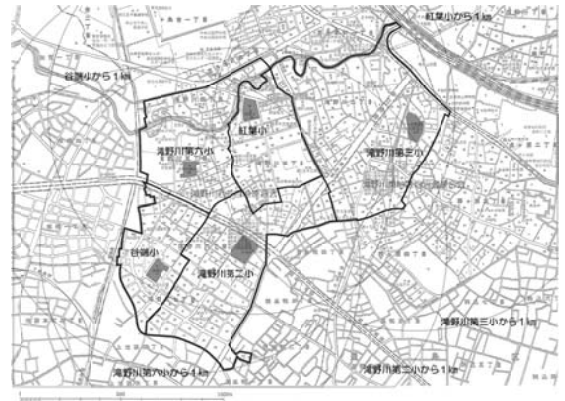
平成25年度	平成30年度	平成35年度	平成40年度	平成45年度
1,244人	1,297人	1,370人程度	1,270人程度	1,160人程度

(3) 学校施設の状態

小学校名	校地面積 (㎡)	校地の所有者	校舎建設年度 (※)	校舎改修年度	校舎耐震補強年度	校舎延べ床面積 (㎡)
滝野川第二小学校	10,679.08	区/国	昭和40年	昭和63年	平成11年	4,372.07
滝野川第三小学校	8,770.58	区/国	昭和41年	平成3年	平成13年	4,642.68
滝野川第六小学校	5,726.31	区/国	昭和35年	昭和61年	平成23年	4,004.90
谷端小学校	6,768.46	区	昭和34年	昭和61年	平成8年	2,982.12
紅葉小学校	6,887.00	都	昭和48年	平成18年	平成13年	4,256.94

※校舎建設年度は、第一次鉄筋化工事年度。

7 学校等現況図



7-4 明桜中学校SFブロック

1 適正配置検討対象校

- ・王子第一小学校
- ・豊川小学校
- ・柳田小学校
- ・としま若葉小学校

2 地域の状況

本ブロックは、王子駅の東側に位置し、東西に約1.8km、南北に約2.2kmの通学区域となっています。ブロックの北西側に王子第一小学校、北東側にとしま若葉小学校、ほぼ中央に豊川小学校と柳田小学校の2校が設置されています。

幹線道路などの状況は、通学区域内を明治通りや北本通り（国道122号線）、紀州通り、日産通りが通っています。

地域コミュニティとの関係では、東側が豊島連合町会、西側が王子町会自治会連合会の区域になりますが、いずれの連合町会・自治会も区域内に複数の小学校が設置されています。

3 小学校数の検討

本ブロックの平成25年5月1日時点の総児童数（普通学級）は、1,416人となっています。適正規模を超える学校がある一方で、当面存続規模を下回る学校もあるなど、ブロック内の学校規模が不均衡な状況となっています。平成29年度には、全ての学校が当面存続規模以上となる見込みですが、ブロック内の各校の児童数に大きな偏りがある状況は変わりません。

ブロック全体の児童数は、平成35年頃までは現在の水準を維持する見込みですが、その後は区の平均を超えて減少する傾向にあるため、本ブロックの小学校数は、3~4校としました。

4 適正配置計画

- (1) 本ブロックにおける小学校の数は、3~4校とする。
 (2) 小学校の配置は、小学校数とあわせて検討する。

5 着手時期（協議期間）

Bグループ（平成26年度～平成28年度）

6 ブロックの現況

(1) 児童数の動向

単位：人（学級数）

小学校名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
王子第一小学校	721 (22)	726 (22)	718 (21)	697 (20)	689 (20)	660 (19)
豊川小学校	359 (13)	332 (12)	324 (12)	295 (11)	282 (11)	263 (10)
柳田小学校	96 (6)	106 (6)	121 (6)	137 (6)	150 (6)	162 (6)
としま若葉小学校	240 (9)	255 (10)	288 (11)	333 (12)	360 (12)	384 (13)
児童数計	1,416	1,419	1,451	1,462	1,481	1,469

※学級数は、第1・2学年は35人、第3学年以上は40人で学級編制を行った場合で算出している。

(2) 長期的な児童数の動向（ブロック全体）

平成25年度	平成30年度	平成35年度	平成40年度	平成45年度
1,416人	1,469人	1,440人程度	1,250人程度	1,090人程度

(3) 学校施設の状態

小学校名	校地面積 (㎡)	校地の所有者	校舎建設年度 (※)	校舎改修年度	校舎耐震補強年度	校舎延べ床面積 (㎡)
王子第一小学校	9,193.47	区/国	昭和39年	昭和63年	平成13年	5,910.20
豊川小学校	8,437.67	区/国	昭和41年	平成4年	平成17年	4,317.55
柳田小学校	7,457.46	区	昭和39年	平成5年	平成10年	4,150.77
としま若葉小学校	7,940.00	区	昭和46年	平成7年	平成14年	4,403.63

※校舎建設年度は、第一次鉄筋化工事年度。

7 学校等現況図

